

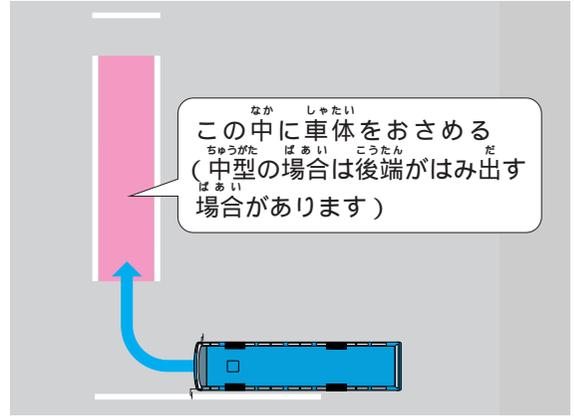
# あい路への進入

目標 車両感覚を理解して一定の場所に車両を誘導することができる。

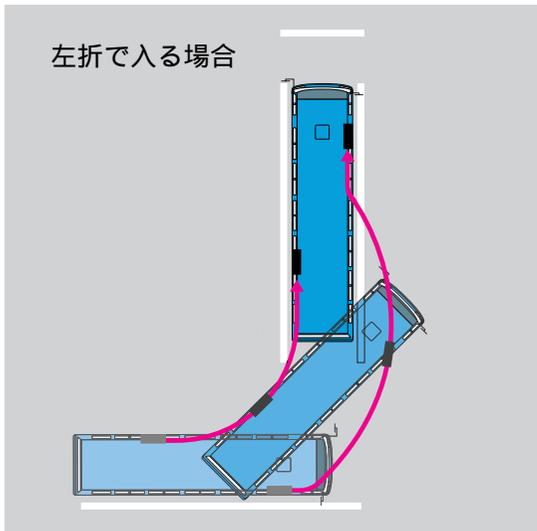
- ① 誘導コースの捉え方
- ② 視点の配り方、視野のとり方
- ③ 車両感覚の捉え方と走行位置のとり方
- ④ 進路のとり方と修正の仕方

## あい路進入の目的

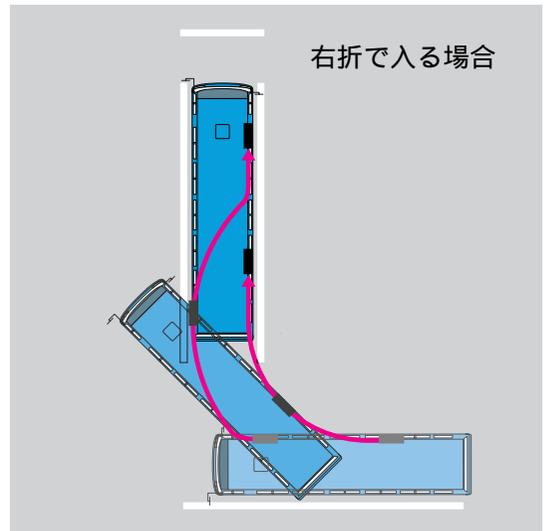
交差点や駐車場などで、狭いスペース（あい路）に車両を確実に誘導できるように練習します。オーバーハングや内輪差を考慮し、ハンドルのタイミングと量を身につけましょう。



## あい路進入の仕方



左折で入る場合



右折で入る場合

目的の場所を確認し、進入するラインをイメージする。

タイミングをはかり、一気にハンドルを回して直角気味に誘導する。

車体が指定範囲内におさまっていることを確認する。

はみ出してしまった場合は、指定範囲内で切り返しを行います。

### 切り返し時の指定範囲

